

協会だより

令和元年 9 月号
一般社団法人高知県木材協会



写真：元気祭り事務局 HP より



高知県木材協会
原宿表参道元気祭
2019



高知県「協働の森事業」と共催で高知県木製品工業連合協同組合も参画。パネル展示や展示販売で、高知県産木工品の販路拡大や木材の普及促進をPR。来場者は約80万人。令和元年8月24～25日（日）

第54回 全国木材産業振興大会

<高知大会>

大会参加のご案内

主 催 : (一社) 全国木材組合連合会・全国木材協同組合連合会
大会 担当 : (一社) 全国木材組合連合会四国支部
開催地担当 : (一社) 高知県木材協会・高知県木材産業協同組合連合会

大会 日 程

【日 時】 令和元年11月6日(水) 13:00開会
【受 付】 開始時間 12:00～
【全体会場】 高知市文化プラザ かるぽーと(高知県高知市九反田2-1)
【懇親会場】 ホテル日航高知旭ロイヤル (高知県高知市九反田9-15)

懇親会のご案内

【設定日】 令和元年11月6日(水) 18:00～19:40
【会 場】 ホテル日航高知旭ロイヤル
【参加費】 10,000円 (事前申込をお願いいたします。)

大会 の ご 案 内

謹啓 貴会におかれましては、ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。
この度、四国支部の高知県木連・県木協連が担当して、「第54回全国木材産業振興大会」を、来る11月6日(水)、高知市「高知市文化プラザかるぽーと」において開催する運びになりました。

この大会は、全国の木材産業関係者が一堂に集い、木材産業の振興方策や今後の展望について討議し、林業・木材産業の健全な発展を目指し、その決意を全国に発信することを目的に開催します。

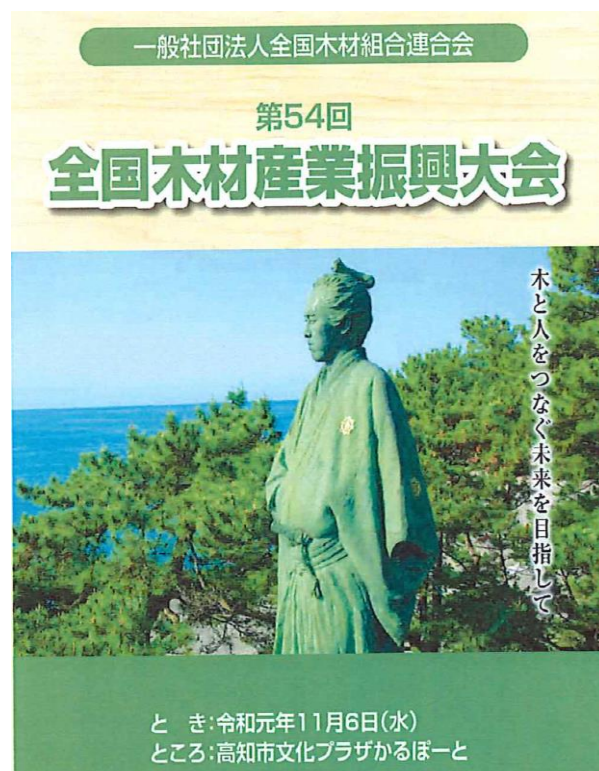
森林資源の循環利用を担う木材産業の健全な発展と、木材利用の一層の拡大を図るため、本大会が有意義かつホスピタリティ溢れる大会になるよう、運営して参りたいと考えております。

日本の四季折々の文化と自然を次の世代に引き継ぐという思いが込められた「令和」元年に、豊かな自然や文化、豊富な海の幸・山の幸を堪能できる“高知”で、温かみのある大会を目指して、実行委員会を挙げて準備を進めております。

皆さまを心からお待ちしておりますので、万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

敬具

第54回全国木材産業振興大会実行委員会
委員長 小川 康夫



第2回 もくもくエコランド 2019

(森林環境学習フェア)

今年も従来の高知県木造住宅フェアをベースにして、森林環境にも視点をおいたイベントとして

10月26日(土)・27日(日) 両日開催します。(会場：高知市中央公園)

多くの高知県民と森林林業・木材業界・住宅業界との繋がりを創出する意義あるイベントとして
皆さまのご協力をお願い致します。

26日 10:30～ 27日 15:00～

もち投げ

森林環境について一緒に学ぼう！

第2回 もくもくエコランド 2019

森林環境学習フェア

2019年 10月26日(土) ▶ 27日(日)

高知市中央公園 & 帯屋町1丁目アーケード

11:00～
森林環境学習
スタンプラリー
プレゼントあり
なくなり次第終了！

ソロキャンプと
自然体験の
魅力

26日 16:00～
お笑い芸人 **ヒロシ**
トークショー

野遊びの達人がやってくる！
仁淀川移動水族館

豊かな森は
きれいな川を
育みます！

「釣りバカ日誌」主人公
ハマちゃんモデル
黒笹 慈幾

小説家
矢作川水族館館長
阿部 夏丸

日本野生生物研究所代表
川遊び集団「鱈魚」魚長
奥山 英治

26日 15:00～ 27日 10:30～
**ご当地キャラ
大集合**

森の博士に
なろう！

楽しく学ぼう！
森林環境学習ブース

26日 15:30～
サンドイッチ
パーラー ライブ

両日 13:30～
森の検定
素敵な景品もあるよ

27日 16:00～
スーパーバンド
ライブ

両日 12:00～
シバデンセイ
龍マサキス

木や木造住宅に関する企業・団体が大集合！
企業出展ブース
林業機械の展示・実演

土佐大工の会
高知県瓦屋根工事組合
小規模屋根構造の組立実演
瓦の張り方実演

主催／高知県、もくもくエコランド実行委員会 共催／高知県木材普及推進協会 ※イベント等の内容は変更になることがあります。

県産材を活用した木造新工法の

入場無料

設計マニュアル活用セミナーのご案内

非住宅建築物の木造化を促進するために、高知県内で開発された非住宅木造建築向けの構造用製品「A 型トラス」「重ね透かし梁」「木質壁ラーメン」の設計マニュアル活用セミナーを開催いたします。

木造建築の事例を紹介しながら、新たな工法の特徴について詳しくご説明いたします。木造建築にご興味のある多くの皆様のご参加をお待ちしております。

〔 日 時 〕 令和元年 10 月 9 日 (水)

13:30 ~ 16:30 (予定)

〔 会 場 〕 ちより街テラス 会議室

高知県高知市知寄町 2 丁目 1-37 TEL 088-883-5444

〔 内 容 〕

13:35~14:35 ● 新工法の説明と事例紹介

(公社) 高知県建築士会 喜多泰之氏

14:35~14:45 休憩

14:45~15:55 ● 重ね透かし梁及び A 型トラスの詳細設計法

KMC 蒲池 健氏

15:55~16:30 ● 壁ラーメンの詳細設計法

(公財) 日本住宅・木材技術センター 鈴木 圭氏

〔 主 催 〕 高知県林業活性化推進協議会



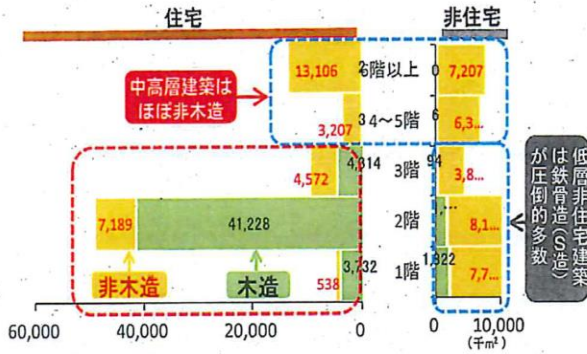
森林資源の循環利用イメージ



国産材の需要拡大の10年後の将来イメージ

- 国産材は、需要側からは「外材に比べ、ロット・品質など希望する材の供給が不安定なので使いにくい」と指摘。ロットや品質の問題を解決することで、低層住宅における外材から国産材への切り替えにより需要拡大の可能性。
- 現在、非住宅や中高層建築物には木材利用が極めて少ない状況。経済界等の協力を得て、この分野で木材の利用が進めば、更なる需要拡大の可能性。

階層別の着工建築物の床面積



資料：国土交通省「建築着工統計」(平成29年)
注：住宅とは居住専用建築物、居住専用準住宅、居住兼業併用建築物の合計であり、非住宅とはこれら以外をまとめたものとした。

- 一方、国産材の需要拡大に対応するためには、需要に応じた素材生産が可能となるような需給情報
(例えば、2×4材に適した原木の採材方法
梁や桁を製材できる原木の規格(太さや長さ)
を関係者で共有した効率的なサプライチェーンの構築が必要)

新規の需要増大イメージ

【試算の前提】

- ① 新たな建材の開発や、新たな工法により、非住宅・中高層大規模建築物における木造率の増加(現状5%→10%)等木材利用(他の材料からの代替)が進んだ場合において、
- ② 木材の利用量のうち、国産材比率現状5割→6割として試算。
※建築着工面積より試算。4階以上の製材等の使用量0.4m³/m²、3階以下の製材等の使用量0.2m³/m²

建築用材 (製材・合板等)	燃料用 パルプ・チップ用	輸出 その他
7百万m³増 (17百万m³→24百万m³)	3百万m³増 (11百万m³→14百万m³)	1百万m³増 (1百万m³→2百万m³)

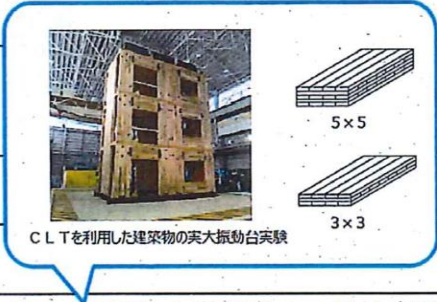
※括弧内はH29→H37

国産材の需要拡大 11百万m³増 (29百万m³→40百万m³)

※ 四捨五入の関係で計が含まない場合がある。

建築基準法における木造関係規定の変遷

- 建築材料・部材の試験結果や、実大火災実験・実大振動台実験等により得られた科学的知見等に基づき、技術的に避難安全性や構造安全性等が確認できたものについて、順次、合理化を図っている。

施行年	構造関係規定	防火関係規定
昭和62年		・ 燃えしろ設計による大断面木造建築物を可能に。
平成5年	 CLTを利用した建築物の実大振動台実験	・ 防火地域・準防火地域外※で木造3階建て共同住宅を可能に。 (※平成12年以降は準防火地域も可能に)
平成12年		・ 木造による耐火構造を可能に。
平成26年		・ 木造3階建て学校等を可能に。
平成28年	・ CLTを用いた建築物の一般的な設計法を策定。(5層5プライ等) ・ 柱脚と基礎・土台をそれぞれ「だぼ」や「ほぞ」で継ぐ接合方法を追加。	 木造3階建て学校の実大火災実験
平成30年	・ CLTの一般的な設計法に、より薄い3層3プライ等を追加。	・ 中層の木造建築物を「あらわし」で建設することを可能に。

『高知都市木造 CG を解剖し、高知発の部材開発につなげる』 Vol3

今回で3回目の開催となる高知都市木造セミナー。オリジナルな都市木造部材開発も含め各テーマに分かれてワーキングを開催。

木のパネルや高強度材、耐久性、PR方法などをテーマに講師の方々と率直な意見交換の場を設けた。

日時： 9月12日（木）

場所： 高知会館

【内容】

- ① team Timberize 講師を交えたワーキング
- ② 参加者による意見交換ほか相談会
(テーマ：木のパネル・建具・外装、耐久性・高強度材・木づかい・PR戦略)



◆ 次回の都市木造セミナーは 10月15日（火）（オリエントホテル）で開催予定

JAS 事業等説明会

「JAS 構造材利用拡大事業と JAS 製材品格付状況」説明会を開催

全国木材組合連合会・高知県木材協会

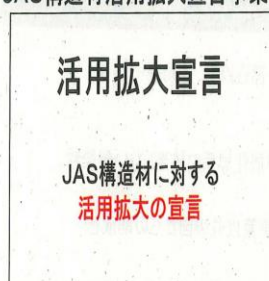
【JAS 構造材とは】

- ① 機械等級区分構造用製材（機械等級製材）
- ② 枠組壁工法構造用製材 及び 枠組壁工法構造用たて継ぎ材（2×4製材）
- ③ 直交集成材（CLT）

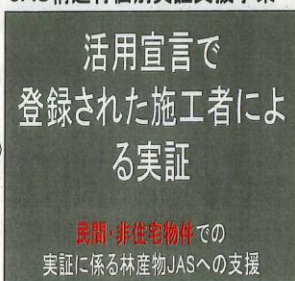
【事業の内容】

- 木造率が低位な非住宅分野を中心に需要拡大を図ることが必要
- 構造計算に対応できて、特に格付け実績の低位な無垢材等の JAS 構造材の活用に向けた取り組みが重要

JAS構造材活用拡大宣言事業



JAS構造材個別実証支援事業



JAS構造材の活用に積極的な企業を

『見える化』

することで、市場の活性化を図る。

品質が明確化された林産物JAS製品をお試しで実際に使っていただき、JAS製品に対する利便性を感じていただくことで

『JAS構造材等を継続的に利用』

していただける方を増やす。

高知県におけるJAS製材品格付状況(H29)

項目	全国	高知県
全製材品出荷量	9,457,000m ³	239,000m ³
うち建築用材	7,766,000m ³	141,000m ³
全製材品に占める割合	82%	59%
JAS製材品格付量	1,032,207m ³	14,332m ³
建築用材に占める割合	13%	10%
うち機械等級区分構造用製材	636,477m ³	9,360m ³
JAS製材品に占める割合	62%	65%
うち人乾処理構造用製材	88,943m ³	0m ³
JAS製材品に占める割合	9%	0%
うち目視等級区分構造用製材	91,822m ³	4,972m ³
JAS製材品に占める割合	9%	35%

土佐材流通促進協議会・消費地商談会事業

① 第1回 家づくり感動祭

日時：令和元年 7 月 27～28 日（日）

場所： 鹿児島中央駅前アミュ広場
来場者： 約 500～600 人
参加会員： （協）ドライウッド土佐会
田中石灰工業(株)



◆土佐材パートナー企業の(株)感動が鹿児島駅前で初めて消費者イベントを開催するにあたり土佐材流通促進協議会へブース出展の誘いがあった。会員の2社が参加を希望したので、木材協会も木の玩具の貸し出し等でサポートすることとなった。

鹿児島市の中心街で、人通りの多い広場での TOSAZAI の横断幕を掲げて開催した木材や漆喰に関する問い合わせもあり、土佐材の地産外商活動に一定の効果があったと思える。木の玩具の貸し出しも人気が高く、催事の集客に貢献できたし、木育活動も行えた。



◆(株)感動は年間 30 棟ほどの建築実績のある工務店で、社長の渡邊氏が高知県出身者ということもあり今後は柱や内装を高知県産材に切り替えていきたいという意向がある。

土佐漆喰の活用も検討されており、協議会として今後もバックアップしていきたい。次回は来年 3 月 29 日に予定されている。

② かがわ家博 第3回わくわく家まつり

日時：令和元年 8 月 17～18 日(日)

場所：香川県高松市サンメッセ香川

来客：9,048 名



【事業の概要】

今年で3回目となる「わくわく家まつり」に土佐材流通促進協議会として3回連続の出展をおこなった。かがわ家博の参加工務店 15 社中には 4 社の土佐材パートナー企業もあり、先月の商談会の面談で加入を検討している工務店も数社ある。今年は(協)ドライウッド土佐会、田中石灰工業(株)の2会員が参加することになり、高知県産の自然素材をアピールできた。高知県産木材や漆喰に関する消費者からの質問もあり、一定の効果があったと思える。来年 9 月から新規住宅展示場のオープンが計画されているので、それに土佐材が採用されるよう引き続き後追い営業が必要。

高知県木製品工業連合協同組合事業

「スーパーよさこい」 原宿表参道元氣祭

日時：令和元年 8 月 24～25 日(日)

場所：代々木公園イベント会場

来客：約 80 万人

【事業の概要】

今年度も原宿表参道元氣祭スーパーよさこい 2019 に高知県「協働の森事業」と共催で高知県木製品工業連合協同組合の井筒屋・ひのき屋・フォレスト(委託販売)が出展し、多数の来場者に「協働の森づくり」事業のパネル展示や高知県産木工製品の展示即売会を行った。

昨年に続き今回も両日天候に恵まれ、全体的に来場者も多く、出展品が好評であった。(2 日間売上約 12 万円) 会場には高知県の尾崎知事も来場され、出展品を視察された。また、よさこい祭りにちなんだ鳴子のキーホルダーなども大人気で、来場者の方々に高知県の木製品の販路拡大や普及促進を PR した。



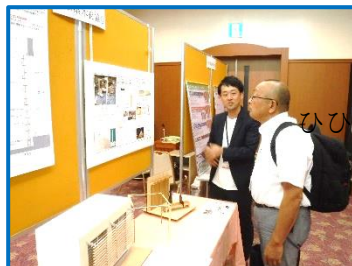
TOSAZAI センター事業

日本木材加工技術協会 第 37 回年次大会での土佐材展示

日時：令和元年 9 月 17 日(火)・18 日(水)

場所：広島大学サタケメモリアルホール

イベント：公益社団法人日本木材加工技術協会



【事業の概要】

木材加工技術協会の年次大会で各県の研究機関による研究発表を展示できるブースがあり、高知県からも開発中のジラーフユニット・木製ルーバーの模型を展示して注目を集めた。

木材の専門家が多く集まる大会で、同時に開催される特別講演では安井先生等の有意義な講義も聞くことができた。

土佐材流通促進協議会・展示会事業

① 令和元年度 扇木材 第 9 回高知土佐材まつり

日時：令和元年 8 月 28 日(水)

場所：福岡県粕屋郡志免町

ナイス(株)福岡市場

浜問屋：扇木材(株)

来客数：約 65 人(買い方 35 名)



【事業の概要】

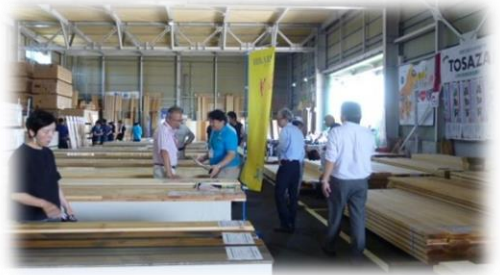
今年で第9回目となる土佐材まつりを開催した。前日からの北九州豪雨の影響で、従来70名を超える買い方も今回は半数となった。通常は年に3回の即売市売りで工務店同行の定期市を開いており、年平均単価は7万円/㎡。土佐材は委託販売の競り売りで、今回は通常より平均2万円/㎡程安く競り落とされた。役物は福岡での扱いは他県に比べ多いものの品薄で単価も低迷。倉庫内のナイスでは主に杉の柱（宮崎産）を主流に大量の在庫管理をして受注に対応している

② ウッドステーション金沢 第5回土佐材ウッドフェア

日時：令和元年9月6日(金)

場所：石川県金沢市かたつ21番地

来客数：約80人



【事業の概要】

北陸地区の販売拡大拠点である（株）HIKARI ウッドステーション金沢で、今年4月の開催に続き5回目となる土佐材ブランドフェアを開催した。今回は役物を中心にアイシン・ヒカリからの材、約18㎡を展示。今年4月の開催に比べ、買い方、出材積とも少なかったが、多品種の取扱いを精力的に行っている市場でもあり、買い方も関東、北陸地区や中京地区からの木材問屋や工務店なども来られ、土佐材展示製品はほぼ完売した。翌日のウッドピアでの展示会でも、出材、来場者とも例年より少なく、消費税増税による影響も見られなく、展示会全般集客数が減っている。金沢など北陸地方は能登ヒバなどを中心に、湿気に強く腐りにくい材として長く扱われていた地域であるが、近年はヒバからヒノキへ移行し定着しつつある。

③ 岡山扇木材・竜野ハウジング 土佐材まつり (第46回ナイスふれあいフェア)

日時：令和元年9月5日(木) 6日(金)

場所：岡山県瀬戸内市邑久町

浜問屋：扇木材(株)・竜野ハウジング(有)

来客数：約1,000人



【事業の概要】

年2回開催されるナイス岡山のイベント内で、土佐材コーナーを設定してもらい、販売促進に努めた。全体的に年々来客数は減少しており、少し寂しい感じがする。

役物は需要が少なく展示しても売りにくい。土佐材の一般材のほうは順調に材積がのびており、定期的に入荷しているとのことだった。

第13回
協働の森フォーラム

人と歩むホホ

SDGs社会と
これからの協働のホホ

2019 10.18 金

13:00~16:40(開場12:00)

ちよテラホール
ちより街テラス3F
(公共交通機関でお越しください)

申込不要
参加無料

【プログラム】

- | | |
|-------|---------------|
| 12:00 | 開場 |
| 13:00 | 開会挨拶
感謝状贈呈 |
| 13:20 | 基調講演 |
| 15:00 | パネルディスカッション |
| 16:40 | 閉会 |

※予告なく変更となる場合がございます



基調講演

SDGsを高知の
森林資源から読み解く

(一社)コンサベーション・インターナショナル・ジャパン

代表理事 日比 保史氏



展示企画(第1会議室)

高知の森の恵み

平成17年度からスタートした協働の森づくり事業。多くの環境先進企業等の皆様や地域の力で、森林の整備が推進されています。高知の森林がもたらす「恩恵」を県産材を使用した家具やCLTの展示を通して感じてください。

【休憩スペース】
土佐茶ふるまい



※写真はイメージです

特典

【参加者プレゼント】
杉のうchw&
ヒノキオイル
プレゼント!

※写真はイメージです



【参加者プレゼント】
高知の森の恵み
「ごっくん馬路村の水」
プレゼント!



【ヒノキカグ】展示



CLT家具展示 ※写真はイメージです

主催: 高知県

お問い合わせ

高知県 林業振興・環境部 林業環境政策課
〒780-0850 高知県高知市丸ノ内1丁目7-52
TEL.088-821-4586 FAX.088-821-4576

ちよテラホール(ちより街テラス3F)

高知県高知市知寄町2丁目1-37

【航空機】高知龍馬空港から車で約20分

【鉄道・路面電車】JR高知駅から路面電車に乗換、はりまや橋電停で下車、文珠通、鎮石通、ごめん(後免町)方面行きのいずれかに乗換、知寄町二丁目電停で下車 約20分



第45回木材まつり

優良土佐材展示即売会 ご案内

謹啓 晩夏の候 皆様ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび一般社団法人高知県木材協会の主催による第45回高知県木材まつり「優良土佐材展示即売会」を開催することとなりました。

高知県産優良素材と製材品を一堂に集積し、その評価の高揚と業界の振興発展を図るための年に1度のイベントであります。出荷者、買い方の皆様におかれましては、この展示即売会を盛会裏に開催するため、多大の出荷とお買い上げにご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年 8 月 吉日

敬具

素材の部

高知県林材(株)

高知市仁井田新築 4348

電話：088-847-0111

FAX：088-847-0116

令和元年10月24日(木)

開市10時 表彰式 12時半

国有林(委託材) 500m³ 民有林 1,000m³ 計 1,500m³

高齢級桧 造桧 造杉 他

製材品の部

(協)高知木材センター

高知市仁井田新築 4517-8

電話：088-847-4411

FAX：088-847-4430

令和元年11月14日(木)

開市9時 表彰式 12時半

午前：役物類(造作材 柱材 他)

午後：一般材(桧土台 柱材 板材 他)

国有林材製品 250m³ 民有林材製品 500m³ 計 750m³

販売方法及び保証金 セリ市の方法、保証金 20 万円(但し 担当市場が認めた方は免除)

主催 一般社団法人高知県木材協会

高知市小倉町 2 番 8 号 電話：088-883-6721 FAX：088-884-1697

後援

高知県、四国森林管理局、高知市、高知県森林組合連合会

高知県素材生産業(協)連合会、高知県木材産業協同組合連合会

高知県木材協同組合、(協)高知県木材市場連盟

高知新聞社、RKC高知放送、NHK高知放送局、KUTVテレビ高知

高知さんさんテレビ

第5回 秋季特別市

日時 11月1日 金

場所：太洋木材市場

ご来場の方に高知特産品進呈

令和 元年 11月 1日(金曜日)

11:00 開市(2号浜,3号東浜)

12:00 昼食

12:30 市売り(土佐材,3号西浜)

大抽選会 景品多数あり



- 主催：株式会社太洋木材市場
- 共催：土佐材流通促進協議会

●お問い合わせは●

株式会社 太洋木材市場

【香川 木材団地】〒761-8031 高松市郷東町乾新開 796-135 TEL:087-882-1314 FAX:087-882-1315

【高知 営業所】〒781-0112 高知市仁井田新築 4503-1 TEL:088-847-1752 FAX:088-847-6732

第45回 木材まつり

優良土佐材 展示即売会

製材品の部

2019年 11月 14日 木

開催場所

協同組合 高知木材センター

高知県高知市仁井田新築 4517-8 TEL: 088(847)4411 FAX: 088(847)4430

販売方法

競り市の方法による。

競り開始

9:00～ 役物類 [造作材、柱等]

※ 11:30～昼食

[昼食・飲み物は当センターで準備しております。]

※ 12:30～13:00 優良出品物件 [表彰]

13:00～ 一般材 [桧土台、柱、板等]

出品材

優良土佐材 (スギ・ヒノキ他)

出品依頼

高知県内46製材所

(目標出品材積 750㎡)



主催 一般社団法人 高知県木材協会

高知県高知市小倉町2番8号 TEL:088(883)6721 FAX:088(884)1697

後援

高知県、四国森林管理局、高知市、高知県森林組合連合会、
高知県木材生産業(協)連合会、高知県木材産業(協)連合会、
高知県木材協同組合、(協)高知県木材市場連盟、高知新聞社
RKC高知放送、NHK高知放送局、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ



高知の素晴らしい木材を全国へ
協同組合 高知木材センター

〒781-0112 高知市高知市仁井田新築 4517 番地 8
TEL:088-847-4411 FAX:088-847-4430
E-mail komoku@sound.ocn.ne.jp

令和元年度 第1回 製材事業体経営力向上セミナー

日時：令和元年9月4日 13時半～ 場所：高知県森林組合連合会

木材産業の現状と展望

～これからの製材に求められること～

講師：西垣林業株式会社 会長 西垣 泰幸氏

進行：高知県林業振興課・環境部 副部長 小原 忠氏



製材事業体を対象とした令和元年度、第1回目の経営力向上セミナーを開催。

講師には西垣林業株式会社 西垣会長をお招きし、小原副部長と対談形式で行われた。

- 木材を単に安く仕入れ高く売るだけでなく、地域の産業化を目指した取り組み。
- 高知の歴史と木を結び付け、消費者の気持ちをつかむ戦略
- これ以上製材工場は廃業してはいけない、産地として成り立たなくなる。

目先だけでなく、将来を見据え地域振興に向けた取り組みや考え方などが話された。

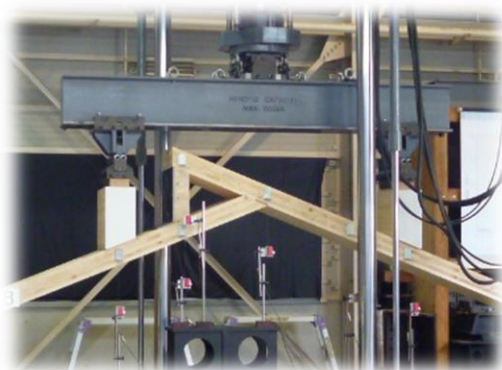
会社概要 【西垣林業株式会社】

創 業：	明治45年4月10日	設 立：	昭和21年7月18日	資本金：	7,500万円
売上高：	80億円（平成30年12月期） 社員数：170名				
所 在：	名古屋本社：愛知県名古屋市瑞穂区桃園町3番23号				
営業種：	目山林経営、立木の仕入販売・素材生産、木材の市売、製材及び木材加工、木材の仕入販売ほか				

四万十ヒノキ CLT による屋根構造公開実験

日時：令和元年9月13日

場所：高知県立森林技術センター



四万十ヒノキの新たな用途拡大に向けた取り組みとして、構造的にも優れた四万十ヒノキ CLT による屋根構造の実大実験を行った。

4段階に分け屋根構造材2ヶ所に、上からの圧をかけながら変位測定し適正を測る。

強度はスギの1.5倍ほど。接合部分の割れ状態など実験データーを元に一部改良設計し、今年11月には着工する予定。

受注先（四万十の建設会社事務所）

【高知県津野町森林組合では】

1階にヒノキのCLT、2階にはスギのCLTを使い分けた珍しい事務所も完成。今年4月に落成式も行われている。節の少ないヒノキの明るい雰囲気、CLTも、使う場所によっては見栄えよく映る。

住宅着工情報		全国住宅着工戸数													
令和元年7月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表															
(単位：戸、%)															
	総数		持家		貸家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建		
		対前年		対前年		対前年		対前年		対前年		対前年		対前年	
	戸数	同月比	戸数	同月比	戸数	同月比	戸数	同月比	戸数	同月比	戸数	同月比	戸数	同月比	
北海道	3,443	-2.8	1,158	-0.2	1,625	-17.6	79	216.0	581	50.9	371	97.3	210	6.6	
青森	592	-15.3	367	3.1	141	-39.5	10	-	74	-32.7	0	-100.0	74	39.6	
岩手	692	-21.5	412	-0.2	238	-43.5	1	-	41	-14.6	0	0.0	41	-14.6	
宮城	1,602	4.6	486	-11.3	745	5.5	9	-	362	30.7	55	-	307	10.8	
秋田	439	-12.5	270	12.0	131	-42.3	2	0.0	36	12.5	0	0.0	36	12.5	
山形	457	-2.6	227	-29.3	167	60.6	13	-	50	13.6	0	0.0	50	13.6	
福島	921	-29.3	485	-16.7	260	-47.5	1	-98.0	175	0.6	0	0.0	175	0.6	
茨城	1,698	-5.7	823	-10.5	452	-22.1	3	-25.0	420	41.4	0	0.0	420	41.4	
栃木	1,149	-7.9	639	10.0	260	-40.9	1	-	249	10.2	44	-	205	-9.3	
群馬	932	-10.6	539	-4.1	191	-27.4	1	-90.0	201	-2.9	0	0.0	201	-2.9	
埼玉	3,968	-16.1	1,264	1.1	1,303	-30.0	3	-91.4	1,398	-11.6	311	22.9	1,087	-17.7	
千葉	3,952	1.5	1,067	0.4	1,439	-16.4	2	-60.0	1,444	30.9	340	26.9	1,101	34.1	
東京	10,942	-16.0	1,510	6.9	5,432	-19.1	51	155.0	3,949	-19.1	2,006	-35.3	1,870	8.3	
神奈川	6,124	1.8	1,373	16.3	2,444	-16.3	18	-75.3	2,289	24.2	650	89.5	1,516	7.1	
新潟	1,240	13.4	704	12.3	417	38.5	2	-60.0	117	-26.9	0	-100.0	117	91.8	
富山	574	2.7	306	-3.5	223	7.7	2	-33.3	43	34.4	0	0.0	43	34.4	
石川	689	7.3	309	-6.4	215	-13.0	34	3,300.0	131	104.7	54	-	71	10.9	
福井	463	6.7	237	3.9	198	14.5	1	0.0	27	-15.6	0	0.0	27	-15.6	
山梨	436	21.8	290	9.4	93	47.6	1	-	52	73.3	0	0.0	52	73.3	
長野	1,202	18.2	670	1.8	357	39.5	0	-100.0	175	73.3	57	850.0	118	26.9	
岐阜	1,509	100.1	604	44.8	332	91.9	22	340.0	551	246.5	346	686.4	205	78.3	
静岡	1,821	-21.1	1,054	-2.8	515	-33.0	6	-14.3	246	-45.2	0	-100.0	246	-14.9	
愛知	5,473	-10.3	1,860	1.7	1,668	-36.3	30	-3.2	1,915	17.8	723	32.7	1,192	11.3	
三重	819	-10.3	508	2.4	239	-23.2	6	-66.7	66	-25.0	0	0.0	66	-25.0	
滋賀	821	15.8	409	15.9	182	31.9	1	-50.0	229	6.0	114	-2.6	115	16.2	
京都	1,468	4.3	417	-4.1	555	-19.0	3	50.0	493	72.4	200	316.7	277	16.4	
大阪	6,909	12.3	1,217	33.9	3,638	40.2	1	-	2,053	-22.5	969	-49.9	1,058	48.0	
兵庫	2,753	-5.1	883	3.3	834	-25.2	213	5,225.0	823	-11.1	374	-5.3	449	-15.4	
奈良	473	-11.9	262	9.2	98	-14.8	0	-100.0	113	-35.8	0	0.0	113	-35.8	
和歌山	425	-4.7	311	21.0	47	-66.2	1	-	66	32.0	0	0.0	66	43.5	
鳥取	234	10.9	142	-12.3	74	85.0	8	-	10	11.1	0	0.0	10	11.1	
島根	329	-5.5	182	6.4	124	-17.3	12	500.0	11	-56.0	0	0.0	11	-56.0	
岡山	1,035	11.2	506	27.5	426	-1.8	5	400.0	98	-1.0	0	0.0	98	-1.0	
広島	1,570	-3.5	487	-2.0	415	-29.5	30	1,400.0	638	18.4	356	43.0	276	-4.8	
山口	558	-27.2	264	-22.4	131	-55.0	1	-50.0	162	20.9	70	25.0	92	17.9	
徳島	322	-14.1	207	38.0	88	-56.4	4	-	23	0.0	0	0.0	23	0.0	
香川	462	-1.7	246	-9.6	136	-7.5	0	0.0	80	56.9	49	-	31	-39.2	
愛媛	591	7.5	322	1.6	192	9.7	0	-100.0	77	37.5	33	-	44	-21.4	
高知	353	-2.5	147	-1.3	107	-21.3	2	-	97	26.0	76	43.4	21	-12.5	
福岡	3,927	13.6	900	-2.0	1,581	-14.9	30	328.6	1,416	109.8	902	189.1	501	38.0	
佐賀	441	-23.2	215	3.9	188	-25.7	0	-100.0	38	-26.9	0	0.0	38	-26.9	
長崎	609	-1.9	270	6.7	264	3.9	3	0.0	72	-35.1	36	-58.6	36	50.0	
熊本	1,316	-3.4	546	1.3	607	12.8	0	0.0	163	-42.8	37	-79.9	126	24.8	
大分	684	-2.7	263	-7.4	235	-12.3	2	-94.3	184	58.6	135	68.8	49	36.1	
宮崎	658	-0.9	313	-1.9	163	-42.6	4	100.0	178	201.7	126	-	52	-11.9	
鹿児島	738	-16.4	383	15.7	221	-46.2	7	16.7	127	-5.9	28	-28.2	99	3.1	
沖縄	1,419	-16.0	228	-9.2	992	-20.9	0	0.0	199	7.6	138	66.3	59	-41.0	
合 計	79,232	-4.1	26,282	3.3	30,383	-15.2	625	43.3	21,942	5.1	8,600	-1.1	13,074	8.9	
北海道	3,443	-2.8	1,158	-0.2	1,625	-17.6	79	216.0	581	50.9	371	97.3	210	6.6	
東北	4,703	-12.7	2,247	-8.7	1,682	-23.1	36	-32.1	738	7.7	55	-3.5	683	8.8	
関東	30,403	-8.2	8,175	3.6	11,971	-19.2	80	-46.3	10,177	-0.9	3,408	-14.2	6,570	7.1	
北陸	2,966	8.7	1,556	3.6	1,053	13.5	39	290.0	318	10.4	54	-45.5	258	36.5	
中部	9,622	-4.5	4,026	5.2	2,754	-28.9	64	4.9	2,778	19.7	1,069	42.7	1,709	9.3	
近畿	12,849	5.7	3,499	14.8	5,354	11.9	219	1,464.3	3,777	-12.2	1,657	-33.5	2,078	15.1	
中国	3,726	-4.1	1,581	0.9	1,170	-22.2	56	700.0	919	14.0	426	39.7	487	-2.8	
四国	1,728	-1.7	922	3.8	523	-20.8	6	200.0	277	33.8	158	198.1	119	-22.7	
九州	8,373	1.3	2,890	1.4	3,259	-15.7	46	-60.0	2,178	52.0	1,264	80.1	901	23.3	
沖縄	1,419	-16.0	228	-9.2	992	-20.9	0	0.0	199	7.6	138	66.3	59	-41.0	
首都圏	24,986	-9.7	5,214	6.3	10,618	-19.7	74	-44.4	9,080	-3.5	3,307	-16.6	5,574	5.5	
中部圏	9,622	-4.5	4,026	5.2	2,754	-28.9	64	4.9	2,778	19.7	1,069	42.7	1,709	9.3	
近畿圏	12,849	5.7	3,499	14.8	5,354	11.9	219	1,464.3	3,777	-12.2	1,657	-33.5	2,078	15.1	
その他地域	31,775	-2.9	13,543	-0.9	11,657	-16.6	268	17.5	6,307	30.0	2,567	71.9	3,713	10.7	

14

7月の新設住宅着工

= 貸家の減少幅が拡大傾向 =

7月の新設住宅着工戸数は7万9,232戸（前年同月比4.1%減）

増税駆け込みもあって持ち家は引き続き好調だが、貸家が同年同月より約5,500戸減少。

貸家の減少幅が大きく、総数は8万戸を割り、1～7月累計は約4000戸減っている。

7月に8万戸を割るのは4年ぶりだが、戸数は減っても面積は増加している。

持ち家は2万6,282戸（同3.3%増）と10ヶ月連続で増加。ただ6月の増加幅12.9%に比べるとかなり落ち着き、駆け込み契約後の着工はひと段落しつつある模様。

戸建て分譲も絶好調で、1万3,074戸（同8.9%増）と2ヶ月連続で増加している。

〔新設戸数〕

項目 年・月	新 設 総 数		年率 換算値	資 金 別（機構は公的の内数）			利 用 関 係 別（）は分譲の内数						
	戸	前年比%		民 間	公 的	金融機構	持ち家	貸 家	給 与	分 譲	（戸建て）	（マンション）	
2016年	967,705	106.4	—	862,137	105,568	46,161	292,287	418,543	5,875	250,532	133,739	114,570	
17年	964,641	99.7	—	866,552	98,089	44,234	284,283	419,397	5,770	255,191	138,189	114,830	
18年	942,370	97.7	—	842,197	100,173	45,968	283,235	396,404	7,468	255,263	142,393	110,510	
18年7月	82,615	99.3	958,000	73,250	9,365	3,893	25,447	35,847	436	20,885	12,004	8,699	
8月	81,860	101.6	957,000	73,327	8,533	3,873	24,420	35,457	658	21,325	11,953	9,146	
9月	81,903	98.5	943,000	73,634	8,269	3,862	24,873	35,350	616	21,064	11,882	8,934	
10月	83,330	101.7	950,000	74,395	8,935	4,219	25,949	35,225	762	21,394	12,556	8,604	
11月	84,213	99.4	957,000	75,480	8,733	3,918	25,527	34,902	564	23,220	12,561	10,460	
12月	78,364	102.1	961,000	69,960	8,404	4,285	24,415	30,788	405	22,756	13,006	9,546	
19年1月	67,087	101.1	872,000	60,244	6,843	3,310	20,925	24,776	475	20,911	11,190	9,368	
2月	71,966	104.2	967,000	63,997	7,969	3,554	21,992	27,921	863	21,190	11,844	9,132	
3月	76,558	110.0	989,000	68,744	7,814	3,448	22,404	28,413	440	25,301	11,738	13,330	
4月	79,389	94.3	931,000	71,087	8,302	4,032	25,436	29,511	1,031	23,411	12,698	10,480	
5月	72,581	91.4	900,000	64,203	8,378	3,556	24,826	26,164	374	21,217	11,899	9,165	
6月	81,541	112.3	922,000	73,234	8,307	4,059	28,394	30,645	632	21,870	13,096	8,597	
7月	79,232	97.2	910,000	71,169	8,063	4,116	26,282	30,383	625	21,942	13,074	8,600	
19年累計	528,354	99.2	—	401,509	55,676	26,075	170,259	197,813	4,440	155,842	85,539	68,672	
前年同期	532,700	95.7	—	475,401	57,299	25,811	158,051	224,682	4,463	145,504	80,435	63,820	
前年比%	99.2	—	—	84.5	97.2	101.0	107.7	88.0	99.5	107.1	106.3	107.6	

〔木造・プレハブ・2×4他〕

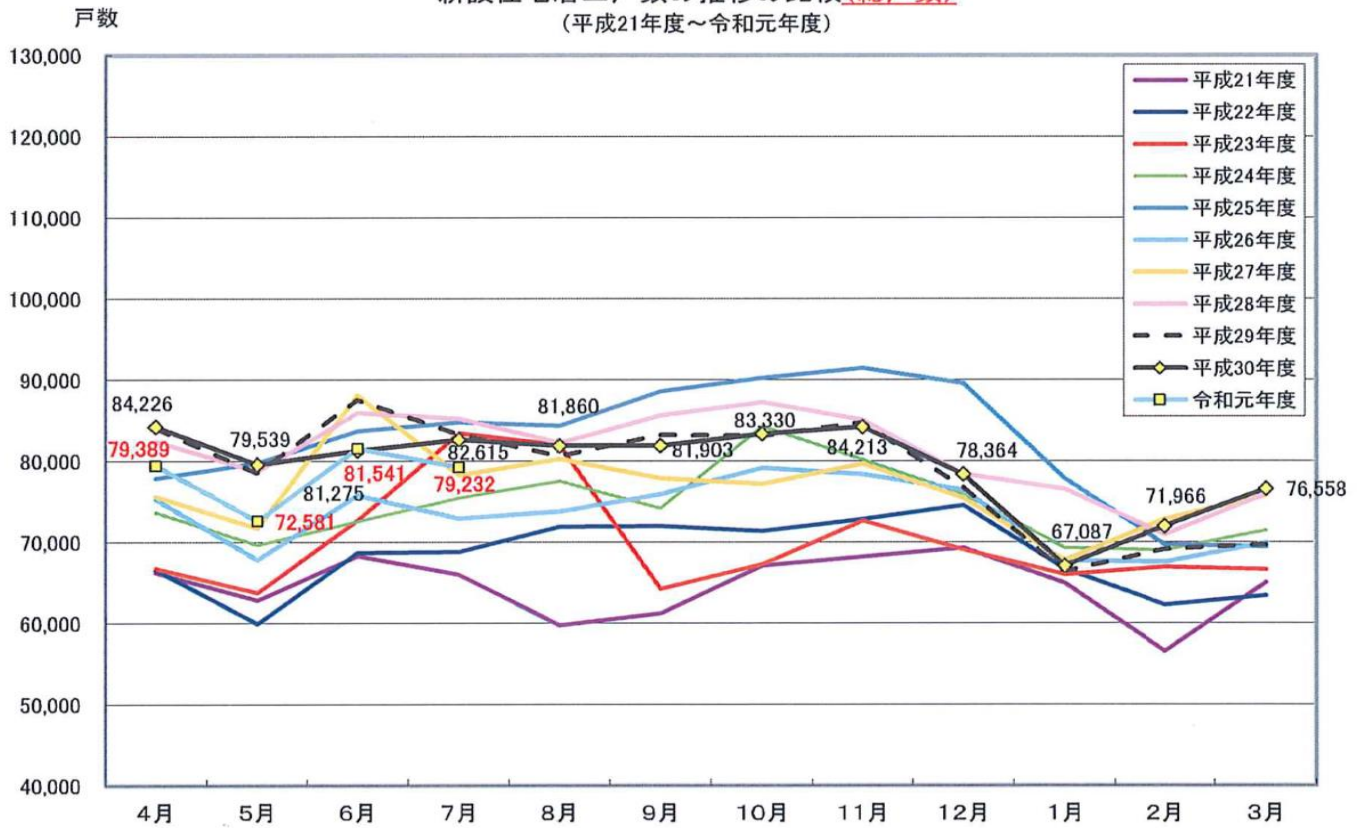
〔市場別戸数〕

項目 年・月	木造住宅（在来以下は内数の戸数、床面積は1,000㎡）							プレハブ 戸数	建て方別		三大都市圏別（総戸数）			
	総戸数	前年比 %	木造率 %	総床 面積	在来 など	2×4	木質 プレハブ		一戸建て	共同・ 長屋	首都圏	中部圏	近畿圏	その他
2016年	546,336	108.3	56.4	50,992	408,632	123,713	13,991	148,528	433,359	534,346	336,882	108,397	141,646	380,780
17年	545,366	99.8	56.5	51,384	412,004	120,059	13,303	139,012	429,069	535,572	339,224	108,742	138,669	378,006
18年	539,394	98.9	57.2	50,143	409,873	116,988	13,633	131,496	393,420	509,642	322,586	112,253	142,289	365,242
18年7月	46,932	101.4	56.8	4,379	36,054	9,767	1,111	11,755	37,903	44,712	27,669	10,080	12,151	32,715
8月	47,010	100.2	57.4	4,338	35,720	10,248	1,042	11,822	36,861	44,999	27,498	10,634	11,768	31,960
9月	48,404	103.0	59.1	4,397	36,688	10,614	1,102	11,585	37,303	44,600	28,239	9,664	12,545	31,455
10月	50,211	102.4	60.3	4,607	37,622	11,314	1,275	12,063	39,192	44,138	28,650	9,773	11,496	33,411
11月	48,089	96.3	57.1	4,491	36,607	10,342	1,140	12,105	38,780	45,433	29,908	9,705	12,329	32,271
12月	46,815	103.0	59.7	4,353	35,313	10,394	2,208	10,642	37,923	40,441	26,100	9,509	11,360	31,395
19年1月	38,121	97.8	56.8	3,607	29,308	7,862	951	9,480	32,433	34,654	23,230	8,311	11,371	24,175
2月	40,000	104.9	55.6	3,818	30,862	8,271	867	10,356	34,127	37,839	25,042	8,511	11,310	27,103
3月	41,428	103.6	54.1	3,954	31,430	9,136	862	9,539	34,499	42,059	27,984	9,196	11,626	27,752
4月	45,179	99.9	56.9	4,413	35,092	9,011	1,076	9,982	38,557	40,832	28,666	8,098	11,897	30,728
5月	42,218	93.4	58.2	4,210	33,020	8,214	984	9,701	37,223	35,358	23,937	11,099	10,253	27,292
6月	48,071	113.9	60.0	4,760	36,832	10,027	1,212	12,867	42,024	39,517	25,958	10,462	11,318	33,803
7月	46,344	96.4	58.5	4,508	35,916	9,368	1,060	11,837	39,873	39,359	24,986	9,622	12,849	31,775
19年累計	301,361	100.8	57.2	29,270	232,460	61,889	7,012	73,762	258,736	269,618	179,803	65,299	80,624	202,628
前年同期	298,865	97.8	56.2	27,957	227,923	64,076	6,866	73,279	241,284	290,031	182,191	62,968	82,791	204,750
前年比%	100.8	—	—	104.7	102.0	96.6	102.1	100.7	107.2	93.0	98.7	103.7	97.4	99.0

※在来などは木造総戸数から2×4、木質プレハブを差し引いた数。プレハブ合計には木質プレハブを含む。木造率は戸数対比。首都圏は埼玉、千葉、東京、神奈川、中部圏は岐阜、静岡、愛知、三重、近畿圏は滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山。

新設住宅着工戸数の推移の比較(総戸数)

(平成21年度～令和元年度)



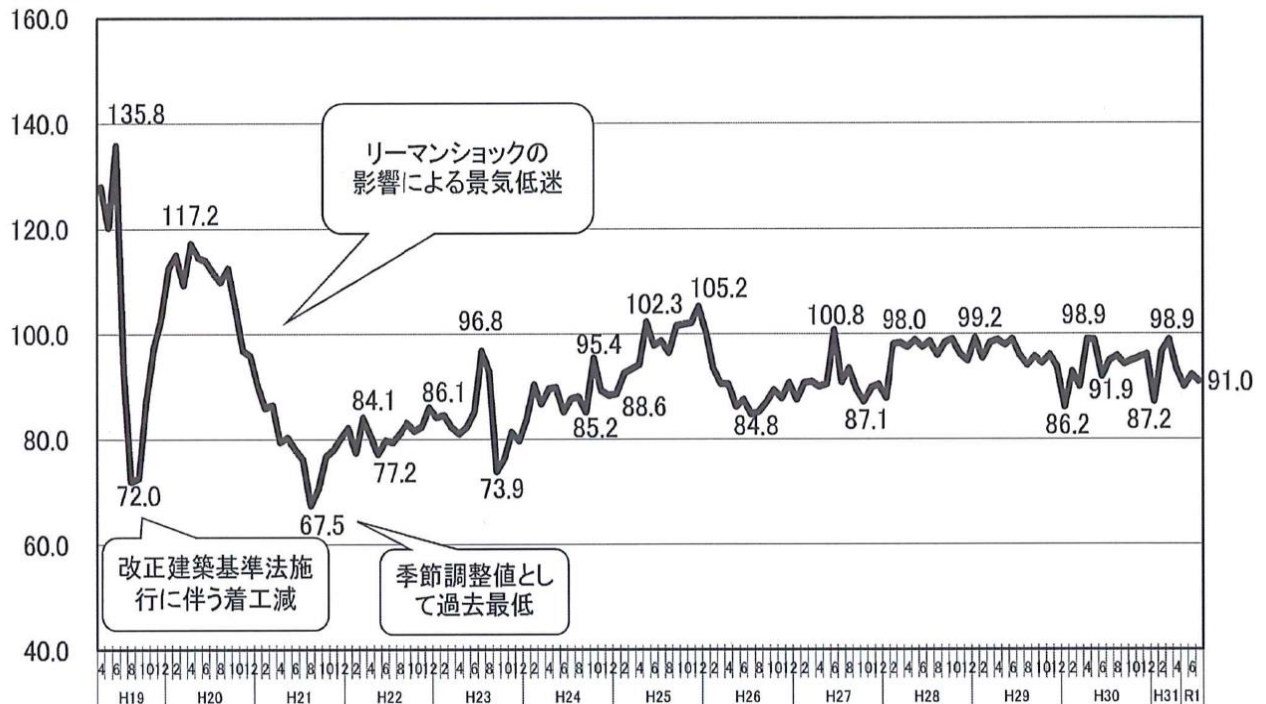
季節調整済年率換算値の推移

総合政策局建設経済統計調査室

<総戸数>

(万戸)

季節調整済年率換算値の推移



みる!

木製の
自転車
展示!!



名古屋城本丸御殿の模型・屏風

人工知能付き
ピッチングマシン&
プロ野球選手のバット



プロ野球選手のフォークやカーブ、
150キロ以上の投球を再現します。

ほんもの
そっくり!



木製ゴム鉄砲

つくる!

DIY教室

小学生向け工作教室

小学生を対象に、様々な形の木片を組み合わせて自由工作を行います。

木工ワークショップ

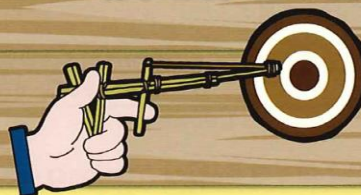
工具を使ったDIYです。(中学生以上)

糸のこワークショップ

糸のこを使った木の小物作りを楽しめます。



ゴム鉄砲作り&射的あそび



割りばしを使って
ゴム鉄砲を作ります。
そのゴム鉄砲で
射的あそびをします。

ウッド
ワンダーランド
2019

木と驚く! 不思議な木体験!

ウッドワンダーランド
2019

入場無料

※16歳以上入場時に
登録が必要です。

大人も子どもも学べる・楽しめる企画が盛りだくさん! 木の不思議をご家族みなさんと体験してください!

令和元年 10/3(木)~6(日) 9:00~17:00 ポートメッセなごや 第1展示館

体験する!

くむんだー

柱や横材を組み合わせて木製ジャングルジムを作ろう!



こどもツリー
クライミング教室

専用のロープや安全保護具を付けて、木に見立てたトラスに登る
擬似ツリークライミングが体験できます。



地震体験コーナー

本物そっくりの地震を体験しその恐ろしさを知り、
いざという時の行動を身につけてください。



あそぶ!

東京おもちゃ美術館が
やってくる!



木の遊具
コーナー

ダンボール大迷路



将棋大会
& 指導対局



藤井聡太七段の師匠:
杉本昌隆八段も来場します。

※画像・イラストはすべてイメージです。

製材品高品質化モデル事業調査委託料

木材産業振興課
9月補正予算額 7,625千円

事業概要

○木造住宅建築ではプレカット等の普及により、品質の安定した人工乾燥材の使用が主流となっている。また、木造の非住宅建築においては、JASによる乾燥や強度の基準に適合した製材（JAS製材）の使用が必須である。こうした需要に対応できる県内の製材事業体は規模の大きい工場に限られており、人工乾燥と強度が明確な製材品出荷量の拡大に向けた県全体の底上げが不可欠となっている。

○このため、単独では設備導入が難しい中小製材事業体を対象に、まとまりのある地域において、共同での乾燥や強度測定などJAS認定に必要な設備を導入するためのモデル事業調査を実施し、今後、産地間競争が激しくなる中で早急な生産体制の強化を図っていく。

○更に、今回の調査で得たノウハウを活用し、今後、県内全域に普及させていくことにより、これまでA材需要に対応してきた中小製材事業体を活かした、品質の高い製材品を安定供給できる高知県を目指す。

現状

県内の人工乾燥材の状況

- 全製材品に占める人工乾燥材の割合
H26：高知(29%) → 全国(34%)
H29：高知(32%) → 全国(42%)
- 製材事業体の人工乾燥材の割合
大手製材事業体 5社：70%
中小製材事業体 84社：30%
※大手製材：原木消費量 1万m³/年以上の製材
- 県内のJAS機械等級区分の状況
○JAS機械等級区分認定事業体
H26：高知(6社) → 全国(64社)
H29：高知(6社) → 全国(72社)
○JAS機械等級区分格付け出荷量(H29)
高知(9千m³) → 全国(629千m³)

全国の約1%

全国との差は拡大

中小のシェアが低い

市場の動向

- プレカット工法の増加により、品質が安定している人工乾燥材の必要性が高まっている
- ※木造軸組工法住宅のうちプレカットが占める割合92%(H29)
- 非住宅木造建築物では乾燥等品質の高いJAS製材が必須

課題

- ◇後継者の有無や経営状況により、製材事業体の新たな設備投資(乾燥施設等)への意欲に温度差
- ◇共同乾燥施設等の運営体制の検討(共同乾燥におけるメリット・デメリットの整理等)
- ◇運営に合った立地場所の検討

地域に根ざしたモデルを創出

製材品高品質化モデル事業調査委託業務

<委託業務内容>

- 製材事業体の実態調査
- ・経営状況、加工能力等の把握
- 事業計画の作成
- ・製品アイテム(柱・梁用、内装用等)の検討
- ・収支シミュレーションの実施
- ・事業規模の決定や設備(加工、乾燥機)の選定
- 事業運営方法の検討
- ・事業主体の形態の検討
- ・共同乾燥のルールづくり(在庫等のリスクや費用負担等)



(県全域のレベルアップ) 県内への水平展開

品質の高い製材品を安定供給できる高知県へ

出荷量目標(H34)

- ◇人工乾燥材
126,000m³ (H29：77,000m³)
- ◇JAS製材(機械等級)
36,000m³ (H29：9,000m³)

【9月補正】
製材品高品質化モデル
事業調査委託業務

製材品高品質化
モデル施設の整備

モデル事業の
実施内容の検証

高知・幡豆
地域をモデル
に他地域の
広い地域か
ら水平展開

既存施設(乾燥機)の稼働率向上及び
製材品の高品質化に向けた取組協議

商品開発の推進による県産材需要の拡大について

柱2

1 現状・課題

- 森林資源が成熟化する一方、木材需要を牽引してきた住宅着工戸数は、今後減少する見込み
- このため、新たな市場として非住宅木造建築の推進に向け、一般製材品を活用したA型トラスなど構造資材の開発を支援
- 高単価での取引が見込まれるA材を活用した付加価値の高い商品開発及び販路拡大が必要

2 商品開発の方向性（コンセプト）

- 顧客の潜在ニーズの把握（マーケット・イン）と潜在ニーズに応える商品開発（プロダクト・アウト）
- 販売店等（顧客）・県内製造メーカー・デザイナーとの連携による商品づくり
- 高知県産材の特徴を活かした商品づくり
- 豊富な高齢級（51年生以上）の森林資源や市場から高い評価を受けている木の強さ・材面の美しさなどを活かした商品づくり

3 ターゲットとなる顧客と商品

想定される新商品
非住宅建築物に対応した

- ・構造材
- ・内装材
- ・家具や什器類など木製品

顧客

- ・広告代理店など企画会社
- ・デベロッパー
- ・医療・福祉・観光関連施設などを取り扱う設計事務所
- ・事務機器メーカーなど

建築物等

- ・チェーン店などの商業施設
- ・ホテル、マンション
- ・医療・福祉・観光関連施設
- ・オフィス家具など



4 商品開発から販路拡大までの支援スキーム

Step1：プラットホームの設置とマッチング

- プラットホームの設置**
- ①セミナー及び交流会の開催
 - ②外資や商品開発等に関する学びや顧客などとのマッチングの提供
 - ③市場調査（企業訪問、展示会など）
 - ④アドバイザーによる商品開発やプラッシュアップに関する個別相談

Step2：新製品の開発

- 商品開発** → **展示会** → **テスト販売** → **プラッシュアップ**
- ※ 森林技術センター等が技術サポート

Step3：販路開拓

- 新商品販売** → **新商品＋既存製品パッケージ販売** → **製造施設の整備・人材育成**

TOSAZAIセンター + 補助制度による支援

県産材の需要拡大

◆行事予定（令和元年 10～11 月）



行事

◆ 10 月 03（木）～06 日（日）：ウッドワンダーランド（名古屋）
◆ 10 月 09 日（水）：県産材を活用した木造新工法の設計マニュアル活用セミナー（ちより街テラス）
◆ 10 月 12（土）～13 日（日）：ウッディフェスティバル（香川）
◆ 10 月 13 日（日）：ハローよこはま 2019（神奈川県）
◆ 10 月 15 日（火）：高知都市木造セミナー（オリエントホテル）
◆ 10 月 16 日（水）：もくもくエコランド出展者説明会 会場（春野ピアステージ）
◆ 10 月 18 日（金）：協働の森フォーラム（ちより街テラス）
◆ 10 月 24 日（木）：木材まつり（素材の部） 高知県林材（株）
◆ 10 月 26 日（土）～27 日（日）：第 2 回もくもくエコランド（高知市中央公園）
◆ 10 月 27 日（日）：幡多山もりフェス（四万十川河川敷）
◆ 11 月 01 日（金）：秋季特別市土佐材フェア（太洋木材市場・高松）
◆ 11 月 06 日（水）：全国木材産業振興大会（高知市文化プラザ かるぽーと）
◆ 11 月 14 日（木）：木材まつり（製品の部）（協）高知木材センター
◆ 11 月 15 日（金）：サプライチェーンマネジメント 第 2 回フォーラム（ちより街テラス）
◆ 11 月 21 日（木）：土佐の自然素材で家づくり・東京商談会（東京都大田区）
◆ 11 月 22 日（金）：丸宇木材 土佐材フェア（茨城県）

次世代へつなぐ ウッドファースト社会 を目指して

木を育て～木に親しみ～木を活かす



（写真：山西ブロードフェア）5 月 25 日名古屋



一般社団法人高知県木材協会

〒781-0801 高知市小倉町 2 番 8 号

☎ 088-883-6721 fax 088-884-1697

<http://www.k-kenmoku.com>